

## 第3学年 社会科学学習指導案

日時 平成27年10月8日(木) 5校時

児童 3年生 男子3名 女子9名 計12名

指導者 秋澤 美加子

### 1 単元名 働く人とわたしたちの暮らし 「2 農家の仕事」

#### 2 単元について

##### (1) 指導の目標と教材観

本単元は、学習指導要領の第3学年の内容(2)にあたり、ア「地域には生産や販売に関する仕事があり、それらは自分たちの生活を支えていること。」イ「地域の人々の生産や販売に見られる仕事の特色及び国内の他地域などとのかわり。」を受けて設定したものである。

本教材は、見学を通して農家の仕事の様子を捉えさせることと、生産の工夫や努力、地域とのつながりなどについてとらえ、農家と自分たちの生活とのつながりについて考えさせることが主なねらいとなっている。

本単元では、地域や学級の実状にあわせて「りんご作り」を教材化することにした。りんごは、地元で生産・販売されている農産物であり、学校給食の食材にも使われている。また、学級でもりんご作りに関わっている親戚を持つ児童が数名いるため、見学にも行けて、話も聞くことが出来るなど児童にとって身近なものである。本教材で取りあげる江刺区愛宕在住の高野さんは、「紅果園」の設立者である。児童の親戚にもりんご作りを指導なさっている方で、平成22年に黄綬褒章を受賞し、経営から退いた今も「江刺りんご」を広めるために仲間とともに夢に向かって突き進んでいる。これらの素材を生かして、自分たちの地域社会で生産活動に携わっているりんご農家を実際に見学し、観察やインタビューを通して生産者の苦労や工夫、願いにふれることで、働く人への共感的な理解を深めることができると考えられる。

本教材は、地域の生産活動と自分たちの暮らしとの結びつきを意識させ、生産活動に従事する人々の姿を通して地域社会への愛着を深めるのにふさわしい教材と言える。

##### (2) 児童観

社会科の学習を始めて半年が経過した。1学期の「わたしたちの市のようす」では、奥州市内の五つの区の特徴を資料から読み取り、学んだことを替え歌にまとめる活動に意欲的に取り組んだ。しかし、読み取りはできて、社会事象の意味の理解には個人差が見られ、友だちの考えから自分の考えを深めたり自分の考えを進んで発表したりするまでには至っていない。

本授業を実施するにあたり、児童の実態をつかみその結果を授業に反映させるために、学習に基づいたアンケートを実施した。その結果、次のようなことが明らかになった。

- ・りんごは美味しい果物であり「江刺りんご」という言葉はなんとなく知っている。
- ・りんご作りの仕事が、自分たちの市の産業として地域に根ざしていることについては知らない。
- ・りんご作りの仕事や努力、その背景にある生産者の思いや願いについて意識している子はいない。
- ・1学期に見学したりりんご農園やふるさと市場で体験したり学んだりしたことは印象に残っているが、そこに携わる人に関する意識は薄い。

### (3) 指導観

指導にあたっては、児童が社会に興味・関心をもって主体的に学び、地域社会の社会的事象の特色や相互の関連などについて考えていくことのできる授業作りをするために、次のことに留意していく。まず、奥州市の中でも江刺区はりんご栽培がさかんであることを想起させるとともに、新聞やニュースなどから、江刺りんごの人気について触れることで関心を高める。次に、りんごの摘果体験（6月上旬）を想起させ、りんご農家はそれ以外にどのような仕事を行っているのか、また、どのようにりんごを作っているのかを予想させるとともに、見学を通して調べる計画を立てさせる。その後、りんご作りの1年間をまとめたり、りんごを販売している市場を見学したりしながら、りんごに関する知識を積んでいく。りんご作りの工夫について学びつつ、りんご作り以外の取り組みにも力を入れていることを学ばせ、そこから高野さんの思いや願いを考えることで働く人への共感的な理解や地域社会への愛着を深めていきたい。

＝考えを深める交流活動＝

- ① りんご農家の工夫や努力をつかませるための資料を作成し、学習課題を検証させる。

(資料活用の工夫)

- ② 友達の考えや意見なども取り入れながら、自分の感想や考えを書いてまとめるようにする。

(振り返りの交流活動)

## 3 単元の目標と評価規準

### (1) 目標

りんご農園を見学する計画を立て、計画を通して農家の仕事の様子をとらえるとともに、生産の工夫や努力・地域とのつながりなどについてとらえ、農家と自分たちの生活とのつながりについて考えることができる。

### (2) 評価規準

社会事象への 関心・意欲・態度	社会的な思考・判断・表現	観察・資料活用の技能	社会的事象についての知識・理解
①地域の農家の仕事の様子に関心をもち、意欲的に調べようとする。 ②農家の仕事と自分たちの生活とのかかわりを考えようとする。	①地域の農家の仕事の様子について、学習問題や予想、学習計画を考え表現している。 ②農家の仕事の工夫を自分達の生活と関連付けて考え適切に表現している。	①観点に基づいて見学したり資料を活用したりして、農家の仕事の様子について必要な情報を集めて読み取っている。 ②調べたことをグラフなどにまとめている。	①地域には農作物の生産にかかわる仕事があり、自分たちの生活を支えていることや、農家の仕事に見られる特色や他地域などのかかわりを理解している。

#### 4 単元の指導計画（10時間）

段階	時間	学習内容	評価規準及び評価の方法	資料等
導入	1	<p>奥州市の特産物の一つである「りんご」について想起した後、収穫量日本一の青森県のりんごについて紹介する。「江刺りんご」が、味を認められて日本一になったことから、おいしいりんご作りに興味を持たせ、調べたいことや調べる方法について話し合う。</p>	<p>・発言の内容やノートの記述内容から「市で生産されている農産物について興味・関心を持ち意欲的に調べようとしているか」を評価する。【関-①】</p>	<p>市の農産物分布図 都道府県別りんごの生産量（円グラフ） 新聞記事</p>
展開	2	<p>りんご農家の仕事内容について学習し、りんご農家の見学計画を立てる。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>りんごは、どのようにしてつくられているのだろう。</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>りんご農家では、一年中りんごをつくっています。りんごを育てるには、てきかなど、さまざまな作業があります。</p> </div>	<p>・発言やノートの記述内容から「りんご農家で聞きたいことや見たいことなど、見学に向けて具体的に考え、表現することができたか」を評価する。【思-①】</p>	<p>りんご作りの自作資料 （平成6年発行副読本参考）</p>
		<p>農家や出荷先の見学へ行き、りんご畑を観察したりインタビューしたりする。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>市場やりんご農家の仕事を見学して、インタビューをしよう！</p> </div>	<p>・見学やインタビューの様子から「農家の仕事と自分たちの生活とのかかわりを考えようとしているか」を評価する。【関-②】</p> <p>・見学の様子や取材カードへの記入内容から「見学前に立てた見学の視点に沿って、観察をしたり、話を聞き取ったりしているか」を評価する。【技-①】</p>	<p>取材カード</p>
	5	<p>見学をもとに、りんご作りの1年間の流れについてまとめる。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>江刺りんごづくりの仕事をまとめよう。</p> </div>	<p>・発言やノートの記述内容から「取材カードと農事暦をもとに、りんご農家の1年間の作業内容と、それを行う理由をとらえているか」を評価する。【技-②】</p>	<p>りんごづくり農事暦 取材カード</p>

	<p>りんごづくりの仕事には、しゅうかくまでせんていなどいろいろな仕事があります。</p>		
6	<p>見学をもとに、りんご作りの工夫についてまとめる。</p> <p>江刺りんごづくりには、どんなくふうがあるのだろう。①</p> <p>わい化さいばいというくふうをしています。</p>	<p>・発言やノートの記述内容から「わい化栽培が、りんご作りの工夫の一つであることを理解しているか」を評価する。【知-①】</p>	<p>わい化栽培等の自作資料とわい化栽培の写真</p>
7	<p>見学をもとに、りんご作りの工夫についてまとめる。</p> <p>江刺りんごづくりには、どんなくふうがあるのだろう。②</p> <p>マメコバチを使ってさいばいするくふうをしています。</p>	<p>・発言やノートの記述内容から「マメコバチを利用することが、りんご作りの工夫の一つであることを理解しているか」を評価する。【知-①】</p>	<p>マメコバチ等の自作資料 マメコバチの写真</p>
8	<p>「ふるさと市場」の見学をもとに、収穫したりんごは、地元や他の地域に出荷され、自分たちの生活とつながっていることに気づく。</p> <p>江刺りんごは、どのようにして、わたしたちのところへ運ばれるのだろう。</p> <p>おいしくて新鮮なりんごをお客さんにとどけるために、市場や直売所に早く出荷しています。</p>	<p>・発言やノートへの記述内容から「収穫したりんごが、市内や他地域に出荷されていることを理解しているか」を評価する。【知-①】</p>	<p>りんごの出荷について手作り資料 (平成6年発行副読本参考)</p>

ま と め	10	江刺りんごを通して学んだことをまとめつ つ、「江刺りんご」の未来について考える。	・ノートの記事内容から「江刺りん ごの特色やよさを理解し整理して まとめることができたか」を評価 する。【知-①】

## 5 本時の指導

### (1) 本時の目標

りんご作り以外のさまざまな活動について調べて、りんご農家は、いろいろな努力や工夫をしていることに気付くことができるようにする。

### (2) 指導にあたって

- ・導入では、2つのりんご作りに関わる写真を提示し、対比させることによって、栽培のほかにもりんご農家としての仕事があることに気付かせ、課題につなげていく。
- ・高野さんが、りんご作りの他にもいろいろ努力している理由について自分の考えを持てるよう、ペアやグループで話し合わせたり、VTRを見せたりすることで、高野さんの思いや願いを捉えさせる。

(3) 本時の評価規準

評価の観点	評価規準【評価方法】	支援を要する児童への手立て
社会的な思考・判断・表現	<ul style="list-style-type: none"> <li>りんご農家の仕事について学習したことを、キーワードをもとに表現できたか。またなぜそのような努力をしているのかを自分なりの言葉で表現することができたか。</li> </ul> <p style="text-align: center;">【発言・ノート】</p>	「学習したことの中で、家の人にはどんなことを伝えたいか」などと具体的な作業の指示を行う。

(4) 本時の展開

段階	学習活動・学習内容	指導上の留意点 (◎評価 ◇研究)	準備・資料
導入 10分	<p>1 りんご農家（高野さん）の仕事内容について話し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>りんごに関わる直接的な取り組み「マメコバチ」について</li> <li>「わい化栽培」について</li> <li>りんごに関わる間接的な取り組み「講演会」のようす</li> </ul> <p>2 課題を設定する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>見学時や高野さんの写真から、りんご農家の高野さんを想起させる。</li> <li>見学したことを思い出させ、りんご栽培の工夫について確認する。</li> <li>「りんごを作って売る」以外の高野さんの活動の一部を紹介し、他にも何か活動をしているのではないかと興味を持たせ、課題につなげる。</li> </ul>	<p>高野さんの写真 見学時の写真  講演会の写真</p>
<p>高野さんは、りんご作りのほかにどんな取り組みをしているのだろう。</p>			
展開 25分	<p>3 予想して発表する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>りんごづくりを教えている</li> <li>りんごを紹介している</li> </ul> <p>4 高野さんの取り組みを読み取る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>資料から高野さんの取り組みを調べる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>見学した時のことを思い出しながら、ノートに予想を書かせる。</li> <li>「りんごづくりの指導」「新たな品種の開発」「江刺りんごのブランド化」など、間接的な高野さんの取り組みを文章資料から見つけさせる。その際、調べた取り組みに線を引かせたり抜き出してノートに書かせたりする。</li> <li>また、活動の理由を考えられる子には、その理由や自分の考えを吹き出しに書くようにさせる。</li> <li>子どもたちから出された高野さんの取り組みを写真など加えながら、より具体的にとらえることができるようにする。</li> </ul>	<p>自作資料 写真  VTR</p>

	<p>5 高野さんの思いや願いを考える。</p> <p>なぜ、そのような努力をしているのだろう。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自分の考えを発表する。</li> <li>・高野さんのお話を聞く。</li> </ul>	<p>◇高野さんのお話をVTRで流すことにより、思いや願いを深くとらえることができるようにする。</p>	
<p>ま と め  10 分</p>	<p>6 まとめとふりかえりをする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・わかったことや感想を発表する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学習問題や予想に立ち返りながらまとめをする。</li> </ul>	
<p>[例] 高野さんは、江刺りんごを広めるために、りんごづくりのやり方をいろいろな人に教えています。</p> <p>[感想] みんなのためにどりよくしていて、すごいと思いました。</p>		<p>◎発言やノートへの記述内容から「りんご農家の仕事について学習したことを、キーワードをもとに表現できる。また、なぜそのような努力をしているのかを自分なりの言葉で表現できるか」を評価する。【思-②】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・キーワードを入れてまとめが書けているかどうか 机間指導を行い、個別指導を行う。</li> </ul>	

(5) 板書計画

高野さんの 写真	高野さんは、りんごづくりの 他にどんな取り組みをして いるのだろう。	[例] 高野さんは、江刺りんごを広めるために、 りんごづくりのやり方をいろいろな人に教えてい ます。 [感想] みんなのためにどりよくして、すごい と思いました。			
<よそう> ・りんごづくりを 教えている ・りんごのしょう かい	マメコバチ 増殖	全国各地へ 講演会	江刺りんご ブランド化	りんごづくり の指導と後進 の育成	新たな品種 の開発